

新座市女性市議と語る会 パート2



期日：2021年6月26日(土) 13:30~16:00

場所：新座市民会館2階 会議室1(収容数40人)

主催：にいざジェンダー平等ネットワーク

賛同団体：働く女性の会 自分さがしの会 コープ未来・新座市委員会
性と子育てを考える会 新座民主教育をすすめる会

市議の皆さんと新座市の先進的な男女共同参画の施策や「男女共同参画推進プラザ」を設置するにはどうしたらよいか等語り合います。どうぞご参集ください。

新座市の先進的な男女共同参画推進施策のセンター 「男女共同参画推進プラザ」を無くさないで！

新座市は2000(H12)年に埼玉県で最初に「新座市男女共同参画推進条例」を制定、翌2001年には「男女共同参画都市」宣言、2002(H14)には新座市男女共同参画プラザ(にいざほっとぶらざ内)を開設するなど、埼玉県のみならず全国的にも先進的な施策を講じてきました。

そして、昨年の市議会議員選挙では26議席中、女性議員は12議席(46.2%)を獲得しました！これは埼玉県内自治体で第1位(2020・R2年4月1日現在)、全国(内閣府2019・R元年)でも第2位に当たります。日本の2021年「ジェンダーギャップ指数」は120位(156カ国中)とG7(主要7カ国)では最下位と低迷の下、46.2%の女性議員誕生は快挙そのものです。

このような先進的な新座市が「ほっとぶらざ」閉館に伴って、今年3月末で「男女共同参画推進プラザ」を廃止しました。私たちは3月議会に陳情書(1.東北コミセンの複合施設に「男女共同参画推進プラザ」を設置してください。2.複合施設が出来るまで暫定的に分散するにしても、「交流コーナー」を設置するなど市民から「男女共同参画推進プラザ」の存在がわかるように、できる限り従前の「男女共同参画推進とプラザ」の機能・業務、事業を継続させてください。)を提出しましたが、審議結果は「趣旨採択」でした。そのため、複合施設に「男女共同参画推進プラザ」が設置される確証はありません。

2015年9月の国連サミットで、持続可能な開発目標(SDGs)が全会一致で採択されました。2030年を年限とする17の国際目標の5番目の分野が「ジェンダー平等」です。

このように、国際的な潮流からも男女共同参画推進施策のセンターである「男女共同参画推進プラザ」の設置は必須ではないでしょうか。コロナ禍で財政が厳しいのは新座市だけではありません。東北コミセンの増改築計画の複合施設にはぜひ「男女共同参画推進プラザ」を設置してほしいものです。

このような状況下、昨年に続き「女性市議と語る会・2」を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。